

# 総合患者支援センターニュース

Integrated Support Center for Patients and Self-learning  
Okayama University Hospital

〒700-8558  
岡山市北区鹿田町2丁目5番1号  
岡山大学病院  
総合患者支援センター  
☎086-223-7151 (代表)  
☎086-235-7744 (直通)



センターの活動に関してはホームページ  
(<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/>)  
をご覧ください。

## 新任のご挨拶

総合患者支援センター 副センター長  
西本 仁美



今年4月より総合患者支援センター副センター長を拝命いたしました、看護部経営・連携担当副看護部長の西本仁美です。どうぞよろしくお願い申し上げます。これまでは、腫瘍センターでがん患者さんに対する治療体制の整備や看護支援にあたって参りました。その経験を、大塚センター長、森実統轄副センター長、石井副センター長と協力しながら、総合患者支援センターで活かせればと思っております。

今年度より、総合患者支援センターの業務組織が再編成され、「相談部門」「患者支援部門」「入退院支援部門」「地域医療連携部門」の4部門となりました。現在まで行ってきた医療・看護・福祉の点からの総合的で継続的な患者サービスや地域連携の機能をより分かりやすく整理し、機能拡大していくための再編成です。

相談部門では様々な医療・看護・福祉相談に応じています。今年度から乳がん看護認定看護師が配置され、がん患者さんの相談に直接その場で応じたり、各専門領域の看護師へスムーズにつなげたりすることができるようになりました。患者さんの相談や不安にタイムリーに関わることができます。

入退院支援部門では今年度、今まで行っていた入院前支援と退院支援を一連の流れで実施するPFM (Patient Flow Management) を構築します。そして、予定入院患者さんの情報を入院前に把握、問題点を抽出し、早期に着手することで、DPCⅡ期以内の退院を促進することにつなげていきたいと考えています。外来から入院へ、そして退院後の療養へと、つながりが見える入退院支援を実践することで、患者さんにとって安心して治療を受け療養できる環境を提供できると考えています。

地域医療連携部門では、事務職員と協働し、診療予約システムを検討し今以上にスムーズに予約ができるように努めたいと思います。オンライン予約システム：カルナコネクットの導入も予定されており、より効率的な診療・病診連携が推進されることを期待しています。

患者支援部門では(患者活動支援、ボランティア活動支援)新型コロナウイルス感染症の影響により活動の縮小が余儀なくされていますが、少しでも早く新型コロナウイルス感染症前の活動に戻れるよう願っています。

医師、医療ソーシャルワーカー、看護師、薬剤師、事務職員など多職種で協働することによって役割拡充を推進し、患者さんにとって、分かりやすく、安心して治療を受け療養できる体制を整備し、当院に求められる役割を果たせるよう精一杯努めて参りたいと思います。ご指導のほどどうぞよろしくお願いいたします。

## 地域医療連携部門からのお知らせ

### ◆岡山大学病院連携医療機関への取組みについて

当院では、地域へ根ざした病院として地域の医療機関との前方・後方連携をさらに深め、より円滑な医療の連携を行うために平成24年度から連携医療機関認定制度の運用を行っており、現在、195の医療機関と連携を行っております。

この取組みは、当院地域医療連携の趣旨にご賛同をいただいた病院や診療所に「連携医療機関認定証」を発行することにより、必要時に当院へ紹介・受診も可能である旨を患者さんに認識していただき、より良い医療連携の構築を目指すものです。

「連携医療機関認定証」を発行させていただいた医療機関については、患者さんに情報提供する目的で外来棟1階の自動支払機の上へ掲示しておりますので、ご参照いただくと幸いです。

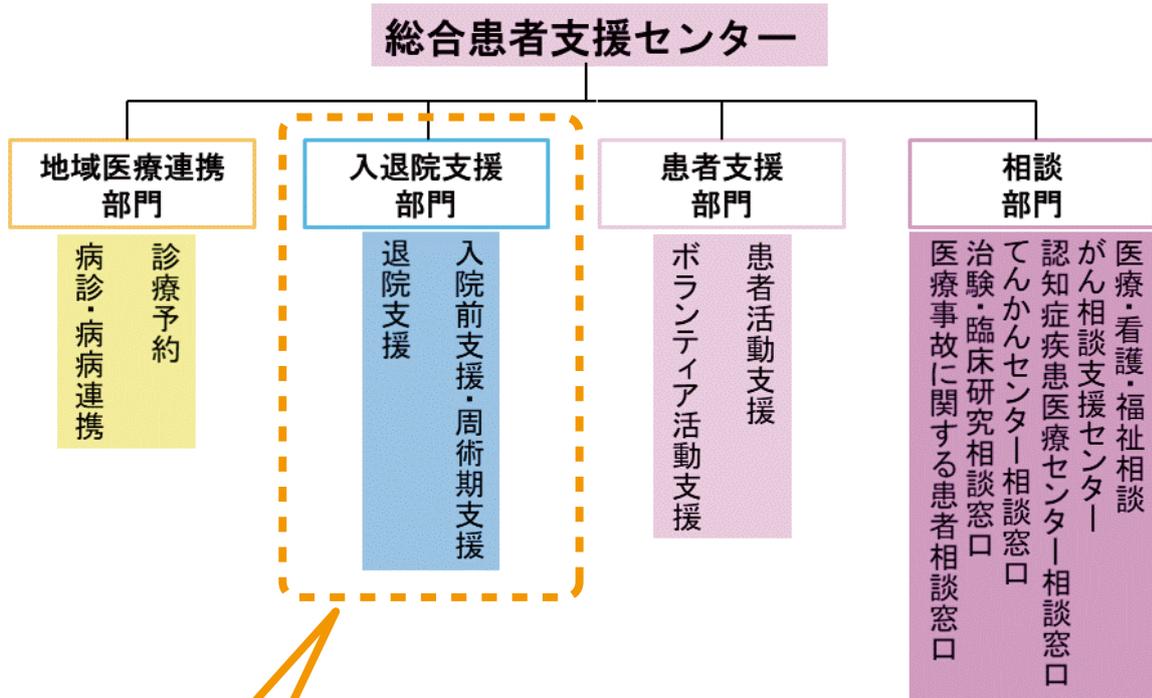
なお、当院ホームページへも掲載しておりますのでご参照ください。

(<https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/index62.html>)



# 今年度より総合患者支援センターは 次のように組織が変わりました

(令和4年4月からの業務組織図)



入院前支援、周術期支援、退院支援の業務が

**「入退院支援部門」**として統合されました。

周術期管理センター(PERIO)の看護師が当センターのスタッフに加わりました。手術を受ける患者さんに対して、外来から退院後を見据えて、手術後までの周術期管理をサポートしています。

各病棟に専従・専任スタッフ(看護師・ソーシャルワーカー)を配置し、入院前に把握した患者さんの情報をもとに、生活状況、退院に向けての課題を抽出し、退院(在宅療養・転院)に向けた支援ができる体制を整えました。

**相談部門**では、各種相談をお受けしています。

〈相談内容〉

- 医療費・生活費に関する相談
- 介護保険・障害福祉サービスに関する相談
- 就労の相談 など

外来の患者さんで、在宅療養、緩和ケア、かかりつけ医についての相談もお受けしています。



## 治療と仕事の両立支援

現在、様々なご病気の治療をしながら仕事をされる方が増えています。がん、肝疾患、糖尿病等、長期にわたる治療をしながら働くことを考えたいとき、岡山県内には様々な相談窓口があります。どの窓口であっても、通院先の医療機関などは問いません。当院もその窓口の一つですので、ご活用ください。

ハローワーク岡山

岡山県産業保健  
総合支援センター

岡山大学病院  
総合患者支援センター

岡山県  
社会保険労務士会

当院では、医療ソーシャルワーカーが治療と仕事の両立支援のための相談に対応しています。患者さんの治療の方針や病状を踏まえ、どのようなかたちで両立をかなえていくのが良いのかを一緒に考えていきます。

(ご相談内容の一例)

- ・自分の病状・体力にあった仕事を見つけたい
- ・治療と仕事の両立の仕方について教えてほしい
- ・就職活動で、企業に病気のことを伝えるべきか迷っている
- ・復職前にアドバイスを受けたい
- ・休職中に受けられる給付金などについて知りたい
- ・障害年金について知りたい

仕事と治療の両立を目指すために、患者さんの申し出により職場と連携を取る仕組みもあります。この仕組みを通して、職場の産業医・保健師・統括安全衛生管理者・衛生管理者・安全衛生推進者と病院が直接文書等を通じ、協働して両立支援を行っていくことが可能となっています。

ハローワーク岡山・岡山県社会保険労務士会からの出張相談も定期的に行っており、医療ソーシャルワーカーとの相談内容に応じて各所につなげることもあります。当院は、患者さんが安心して治療を継続出来るよう、様々な関係機関・職場と連携して両立支援をサポートしています。

窓口	ハローワーク岡山 出張相談	社会保険労務士 出張相談
時間	毎週木曜日 10:00~13:00	毎月第2・4火曜日 10:00~13:00
場所	岡山大学病院 総合患者支援センター内	
予約	要	不要

予約・お問い合わせについては、  
岡山大学病院 総合患者支援センター(TEL:086-235-7744)まで